

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 交通政策課

担当名: 鉄道担当

内線: 2228

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B39	鉄道施設安全対策事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	県内既設鉄道整備促進費	
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし	宣言項目		03	大地震など危機への備えの強化		
				分野施策		020517	地震に備えたまちづくり		
1 事業の概要 切迫性が指摘されている首都直下地震など大規模地震の際、鉄道施設の損傷を軽微にとどめることにより、鉄道利用者及び周辺住民の安全を確保するとともに、鉄道の運行の継続又は早期再開を可能にする。 また、鉄道高架橋の損傷・倒壊による緊急輸送道路への支障を防止する。 (1) 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業 施工箇所の減少による減額 △6,667千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業 6,667千円 緊急輸送道路と交差する鉄道高架橋・橋梁の落橋防止対策(1か所)に対する補助を実施する。 (2) 事業計画 ア 平成27年度～30年度 鉄道高架橋・橋梁の落橋防止対策補助 (3) 事業効果 ア 大地震発生時の鉄道利用者及び駅周辺住民の安全確保 大地震発生後の鉄道の運行継続または早期再開 イ 大地震発生時における緊急輸送道路の遮断防止・応急復旧活動の円滑化 (4) 補正予算の概要 ア 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業 施工箇所の減少に伴う減額					
2 事業主体及び負担区分 (1) 国1/3(県1/3)事業者1/3									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,667							△6,667	0
現計額	6,667							6,667	